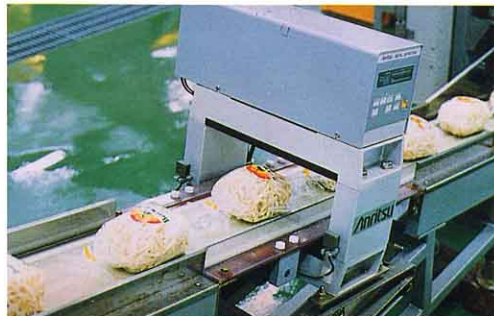


工場のおじさんに聞きました。

☞ 気をつけているのは、
どんなことですか？

まず、せい品に、ほかのものが
入らないようにすることです。



次に、せい品のふくろに、
あなをあけないことです。



そして、送り出すせい品の数を
まちがえないことも大切です。



☞ どうして、相馬に工場を作ったのですか？

この会社を作った社長さんの家が相馬だったから
です。また、7本のポンプで地下200mからくみ上
げる水がたくさんあって、その温度もいつも18度と
変わらないので、もやしを育てたりするのに合っ
ていました。

でも、たくさんのせい品を送り出すのは、遠い東
京や大阪なので、運ぶのにはちょっとふべんですね。



☞ もやしは、どのようにして作られているのですか？